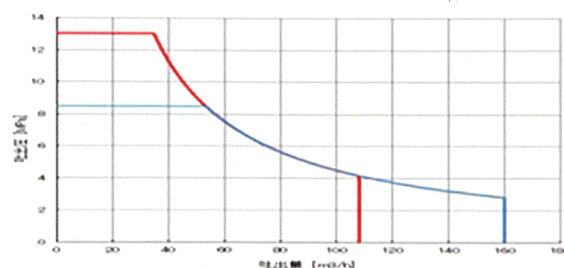


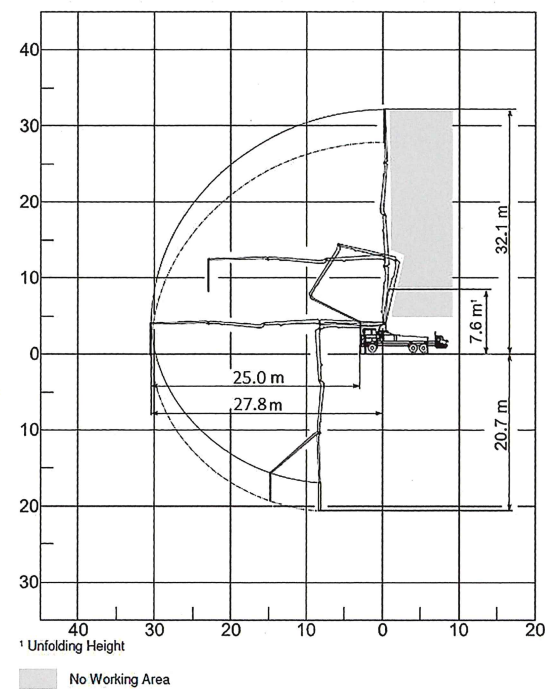
バック

	BSF33-4.16H	
高吐出モード	高圧モード	
160m³/h	108m³/h	
8.5MPa	13.0MPa	
径	φ230mm	
	2,100mm	
数	2	
	175A	
	容量 0.6m³ 高さ 約 1,180mm	
	グリル開扉時ポンプ停止安全装置	
	ホッパー洗浄用搭載 (25bar, 160L/min)	
	全油圧 4 段屈折 Z 式	
	32.1m	
	27.8m	
	20.7m	
	7.6m	
	365°	
	手動式	
	手動・無線・有線	
	125A	
	125A 1.5m	
前	油圧式 5.6m	
後	油圧式 7.0m	
前	3.9m	
後	5.8m	
	総重量 22t シャーシ	
	11,200mm	
	2,500mm	
	3,740mm	
	約 21.9t	

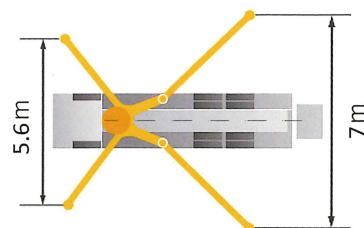
ポンプ能力線図



ブーム作業範囲



アウトリガー展開図+ワンサイドサポート(OSS)



**BSF33-4.16Hは従来のプツマイスター製品の
頑丈・強固に加え、リアエアサスの採用で
低床ボディーでも現地設置を容易にしました。**

Wir machen Entwicklung möglich

私達は開発を可能にする

スペック ハイライト

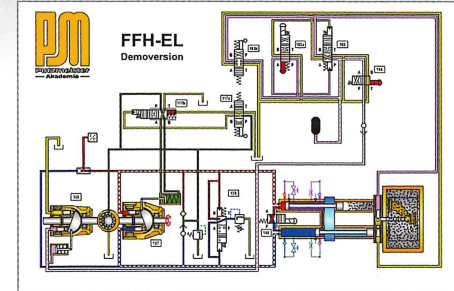
- 日野自動車360馬力を採用
- リアエアサスを採用
- 最大吐出圧8.5Mpa 最大吐出量160m³/h
- 最大吐出圧13.0Mpa 最大吐出量108m³/h(高圧仕様)
- 法定基準内車両総重量22tシャーシ
- 6×4車両ですがセミロング(8t車)並みの機動力
- 4段Z型ブーム
- OSS(ワンサイドサポート機能)
- ツイン管を標準装備
- ボディの軽量化のため乗車定員3名



特許FFH (フリーフローハイドロリック)

切り替え時の異常圧力を制御。
他にないソフトポンピング。

人間の血流に近い独自の油圧システムFFH(フリーフロー油圧システム)を採用。従来、シリンダーの切替時に発生した異常圧力(プレッシャーピーク)をほぼ解消し、スムーズなポンピング(ソフトポンピング)を可能にしました。ポンプ、配管、シャーシの振動、脈動を極力抑えています。



▲切替シリンダーは、アキュムレーターで瞬時に(0.15秒)切り換えて、吐出圧力の変動を最小限に留め、コンクリートをほぼ連続で圧送することを可能にしています。

- 閉回路のオイルも無駄がなく、環境にやさしい設計
- FFH採用でプレッシャーピーク(ハンマーヘッド)を解消。コンクリートをスムーズに押し出します。
- ピストン前面圧吐出量を自由に調整可能です。

BSF33-4.16H 3大特長

1

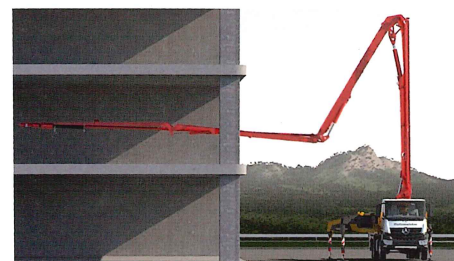
狭い現場でも安全・頑丈なアウトリガー、
ワンサイドシステム(OSS標準装備)

前5.6m後7mと省スペース
これに加えてOSS装備でより狭い場所での打設も可能

2

4段Z型ブーム

4段Zブームでの多彩な打設レイアウトが可能



3

長寿命のツイン管を装備

ブーム配管には高強度軽量のPro-Lineツイン管を
標準装備、デッキ配管には肉厚ツイン管を装備

